



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日 東

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所  
 コード番号 3666 URL <http://www.tecnos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 城谷 直彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,267	8.3	425	63.4	431	56.1	289	66.4
27年3月期第3四半期	3,017	△3.1	260	△15.3	276	△13.0	174	△12.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 291百万円(67.2%) 27年3月期第3四半期 174百万円(△12.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	57.01	—
27年3月期第3四半期	34.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,894	3,195	81.7
27年3月期	3,966	3,421	86.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,181百万円 27年3月期 3,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,614	12.7	500	13.0	504	9.2	331	16.1	64.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期3Q	5,100,000株	27年3月期	5,100,000株
28年3月期3Q	113,825株	27年3月期	225株
28年3月期3Q	5,083,190株	27年3月期3Q	5,099,775株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、日銀による金融政策の効果等を背景に、全体的に緩やかな回復基調が見られました。一方、中国をはじめとする新興国の景気停滞、消費税増税による個人消費の停滞、円安による輸入原材料の価格上昇等もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの主力事業である基幹業務システム導入業務においては、IT投資に前向きな既存顧客への深耕を中心に、新規顧客の開拓にも注力し受注の拡大に努めました。また、子会社テクノスデータサイエンス・マーケティング株式会社においては、ビッグデータ・IoT分野等での事業拡大を睨み、他社との業務提携・協業を積極的に進めるとともに、人材の育成や自社製品の開発にも積極的に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,267,675千円（前年同期比8.3%増）、営業利益425,776千円（前年同期比63.4%増）、経常利益431,332千円（前年同期比56.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益289,797千円（前年同期比66.4%増）と増収増益となりました。

業務区分別の業績については次のとおりであります。

#### a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は3,179,896千円（前年同期比6.3%増）となりました。

#### b その他

ライセンス販売等により、売上高は87,778千円（前年同期比223.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ72,518千円減少し3,894,427千円となりました。これは主に売掛金が152,753千円、敷金及び保証金が52,270千円、関係会社株式が24,268千円増加し、投資有価証券が293,954千円減少したこと等によるものであります。

#### ②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ153,464千円増加し699,079千円となりました。これは主に前受金が59,648千円、短期借入金が50,000千円、未払金が33,890千円増加したこと等によるものであります。

#### ③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ225,983千円減少し3,195,348千円となりました。これは主に非支配株主持分が13,632千円、利益剰余金が60,307千円増加し、自己株式を299,706千円取得（純資産の減少）したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期に比べ微増となりましたが、利益につきましては大幅な増益となり、当初計画に対しても順調に進捗しております。平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては平成27年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、今後の受注プロジェクト遂行状況・お客様のIT投資戦略・経済情勢の変化等の内的・外的様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,410,841	1,382,135
売掛金	981,319	1,134,072
有価証券	402,243	400,153
仕掛品	2,334	20,484
貯蔵品	1,422	1,117
前払費用	43,069	45,276
繰延税金資産	25,937	24,320
その他	13,032	24,674
流動資産合計	2,880,200	3,032,235
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	99,960	110,874
減価償却累計額	△37,133	△47,604
建物附属設備(純額)	62,827	63,270
工具、器具及び備品	34,057	53,543
減価償却累計額	△27,610	△34,834
工具、器具及び備品(純額)	6,447	18,708
建設仮勘定	7,855	—
有形固定資産合計	77,130	81,979
無形固定資産		
ソフトウェア	3,888	83,840
ソフトウェア仮勘定	95,266	—
その他	36	36
無形固定資産合計	99,192	83,877
投資その他の資産		
投資有価証券	611,383	317,429
関係会社株式	20,090	44,358
長期前払費用	38,702	37,861
繰延税金資産	42,241	39,240
敷金及び保証金	151,901	204,172
保険積立金	29,530	37,370
その他	16,573	15,904
投資その他の資産合計	910,423	696,335
固定資産合計	1,086,746	862,192
資産合計	3,966,946	3,894,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	86,730	119,867
短期借入金	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	—	1,500
未払金	24,256	58,147
未払費用	39,286	52,066
未払法人税等	72,864	82,944
未払消費税等	78,247	44,953
前受金	12,326	71,974
品質保証引当金	38,964	18,451
受注損失引当金	—	5,636
賞与引当金	12,756	3,091
資産除去債務	—	10,297
その他	22,240	20,301
流動負債合計	387,673	539,231
固定負債		
長期借入金	—	6,375
長期末払金	120,572	115,512
繰延税金負債	110	1,248
資産除去債務	37,259	36,712
固定負債合計	157,942	159,848
負債合計	545,615	699,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	212,520	212,303
利益剰余金	2,646,450	2,706,758
自己株式	△159	△299,865
株主資本合計	3,421,331	3,181,715
非支配株主持分	—	13,632
純資産合計	3,421,331	3,195,348
負債純資産合計	3,966,946	3,894,427

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,017,651	3,267,675
売上原価	2,065,589	2,080,758
売上総利益	952,062	1,186,917
販売費及び一般管理費	691,499	761,140
営業利益	260,563	425,776
営業外収益		
受取利息	854	140
有価証券利息	6,356	5,423
その他	8,490	3,170
営業外収益合計	15,702	8,734
営業外費用		
為替差損	—	2,098
支払手数料	—	1,069
その他	—	9
営業外費用合計	—	3,178
経常利益	276,265	431,332
特別利益		
保険解約返戻金	1,491	9,571
特別利益合計	1,491	9,571
特別損失		
固定資産除却損	714	—
保険解約損	199	455
特別損失合計	913	455
税金等調整前四半期純利益	276,843	440,449
法人税、住民税及び事業税	72,950	143,479
法人税等調整額	29,730	5,755
法人税等合計	102,680	149,235
四半期純利益	174,163	291,213
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1,415
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,163	289,797



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	174,163	291,213
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	174,163	291,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,163	289,797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年11月16日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得すること決議し、自己株式113,600株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間に自己株式が299,706千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式残高は299,865千円となっております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、平成27年12月2日をもって終了しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。